

小説になった農業用水路（農業土木施設）

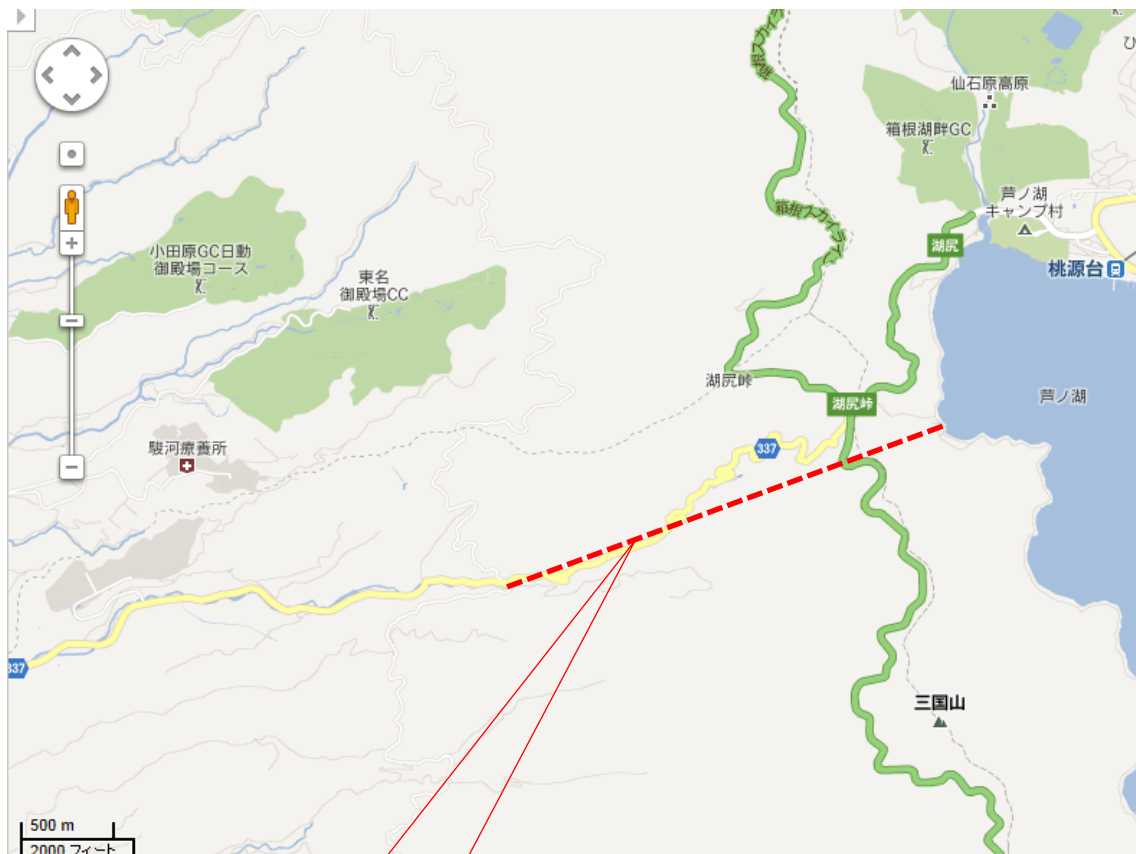
現在箱根用水は深良用水と呼ばれている。

箱根用水 帯より転載

大衆的歴史小説の名作

時は徳川四代将軍家綱のころ、箱根の山をくりぬいて芦の湖の水をひき、米の作れぬ富士のすそ野を沃野にせんものと、江戸の一町人が企てた稀代の難事業。埋もれた民族の魂を掘り起こす不朽の名作。

箱根用水は、日本民族がなしとげた、もっとも大きな事業の一つである。徳川四代将軍・家綱のころ、江戸の一町人友野与右衛門によって、それはなしとげられた。両方から山をくりぬき、曲がりくねって寸分の食いちがいもなく、ぴったり合っている。その高い技術は現代人も舌を巻くほどである。本書は用水工事にかかわりあった人々の葛藤と、その先進的事业が、一町人によってなしとげられたことに恐怖を感じた幕府によって捉えられ、悲惨な最期をとげた、一代の天才的的事业家・友野与右衛門を、大衆的なタッチでえがく、国民文学の不朽の名作！



箱根用水（トンネル）
延長 L=1342m

Google Map より転載 2012/11/07